

東北学院大学
スタートアップ入門セミナー

研究の社会実装戦略

- 他地域に学ぶ事業化成功のヒント -

- 研究の社会実装をどう進めるか？

中国四国や東北での事例をもとに、支援者・研究者・経営者という三つの顔を持つゲストスピーカーをお招きし、研究成果を事業化へとつなげるポイントを探っていきます。

📅 2025年9月26日（金）15:00-17:00

📍 東北学院大学 五橋キャンパス
シュネーダー1階 未来の扉センター



参加申し込み
はこちら
◀◀◀

GUEST



おがみ まさゆき
尾上 正幸氏

[支援者]
株式会社エル・ティー・エス
マネージャー

[研究者]
広島大学 生物生産学部
特命助教

[経営者]
株式会社TEGO
専務取締役

尾上氏Profile詳細は裏面をご覧ください▶▶▶



福元 涼子氏

株式会社エル・ティー・エス
コンサルタント



渡邊 勇氏

国立大学法人東北大学 産学連携機構
スタートアップ事業化センター／知的財産部
機構長特別補佐（特任教授）

[運営体制]

主催：東北学院大学 産学連携推進センター／スタートアップエコシステム推進室
協力：みちのくアカデミア発スタートアップ共創プラットフォーム（MASP）
運営：INTILAQ東北イノベーションセンター

[お問い合わせ]

東北学院大学 産学連携推進センター スタートアップエコシステム推進室
（事務局：INTILAQ東北イノベーションセンター）
メール：info@intilaq.jp 電話番号：022-357-0543（担当：佐々木・神尾）

その他、
イベント詳細は
こちら ▶▶▶



尾上正幸氏Profile(詳細)



[支援者]

株式会社エル・ティー・エス マネージャー

[研究者]

広島大学 生物生産学部 特命助教

[経営者]

株式会社TEGO 専務取締役

支援者としての取り組み

半導体、鳥インフルエンザ滅菌、スマート農業、バイオコンクリート、需給AI以上に関係する研究者の事業化支援を推進。具体的caseとしては、バイオコンクリートの製造にかかるスタートアップにて、VCからの資金調達のための若手経営人材の獲得に向け、複数名の経営人材候補と面談のうえ、4者の候補者とのマッチングを成立。事業化に向けた動きに伴走している。

研究者としての取り組み

所属をする島田研究室(島田昌之教授/分子生物学・分子内分泌学)では、酪農業の研究が盛んであり、研究成果の民間への普及のためこれまで3社のスタートアップが設立。その流れを学部内でも拡大するため、学内教員の事業化の支援や競争資金獲得支援を推進。直近ではスマート酪農技術をつかったスタートアップ設立の準備を行っている。そのほか、大学農場のネーミングライツの販売や、農場での共同研究資金の獲得支援も担う。

経営者としての取り組み

牡蠣養殖に使用された後、大量(年間5,760t)に廃棄処分されている牡蠣いかだの竹の課題解決に向け、防草効果のある筏チップとしてアップサイクルを行う事業を行う株式会社TEGOにおいて専務取締役として活動。企業のボードメンバーとして中長期戦略策定などのほか、主に渉外、営業、行政資金の獲得を担当。同社は2023年に共同創業者の中原氏と2名で創業し、現在はボードメンバー4名と、従業員2名で事業拡大中。

